



HSMニュース

会社のオリジナルポロシャツを導入しました！

こんにちは！

毎日暑い日が続いて夏バテしていませんか？

私はこの暑い夏を利用してダイエットに励もうと思っておりましたが、毎日ビールをおいしく頂いてしまうため、逆効果の結果に...

という事で、この暑い日本の夏に耐え毎日元気に仕事に励んでもらう為にも、クールビズを促進すべく会社のオリジナルポロシャツを導入



しました。色は黒・白・ネイビーがあり、希望の色を3着支給しました。

暑い夏の時期に、このポロシャツを着て爽やかに出勤し、快適に仕事をこなして貰うべく導入したところ、大変好評で、暑い中みんな元気に一生懸命頑張ってくれています！



色が濃いので写真では分かりづらいですが、ボタンダウンになっており、左胸には会社のロゴマーク、背面襟下には英語で会社名が入っております。

日生で花火大会が開催されました！

8月13日(火)に毎年恒例の「ひなせみなとまつり花火大会」が開催されました。

ダンスや日生甚九郎太鼓などのステージイベント、そして立ち並ぶ多くの屋台で大変賑わっていました。

そして何とんでも日生湾の中央から打ち上げられる花火に大盛り上がりでした。



うーん、ちょっと電線が邪魔かな...



花火が始まる随分前から始まっちゃってます！

当社も毎年この日は、仕事も早々に切り上げて、ビールやハイボール、チューハイなど各自好きなお酒を片手にクーラーの効いた事務所内から目の前で打ち上がる花火を楽しんでいます。今年も、近くの台湾料理店のオードブルとこの後の「くわ散歩」でも紹介している「海とピッツァ」のマルゲリータを注文しました！

今年も、1年で最も日生に人が集まる日を存分に満喫することが出来ました。

毎年お盆の13日開催ですが、興味のある方は来年ぜひ当社事務所にお越し下さい！

目の前に打ちあがる花火を肴にビールでも如何でしょうか？！



私の愛娘も友達と参戦



このコーナーでは散歩の似合わない男「桑村」がその重い腰ならぬ重い体を上げ、日生やその周辺を散歩！魅力的なスポット・お店などを紹介していきます。

皆さんが日生方面へ出張される際の合間にちょっと寄り道したり、休日にふらっと出かける参考にして頂けるような場所をご案内していきたいと思ひます！

くわ散歩 第4回：日生の風景が呼び寄せた絶品ピZZAを！「海とピZZA」

皆さんこんにちは！

くわ散歩では、まだ知られてない穴場やオススメのお店など、様々なスポットを紹介したいと思います。今回は、久しぶりに日生でのご案内です。一度と言わず何度も行きたくなる美味しいオススメのお店ですので、是非ご覧下さい！



今回ご紹介するのは、JR日生駅から徒歩約2分、また弊社からも徒歩1分の岡山県備前市日生町にあります「海とピZZA」というお店です。弊社のすぐ近くにありまふので、建物を見た事がある方も多いのではないでしようか。

実は営業日が毎週「金・土・日の昼と夜」と「月曜日の昼」と営業時間が限られているので、私も最初はやっていないお店なのかなと思っていました(元々は週末のみでしたが、最近では月曜にランチ営業も行っているそうです)。

※営業日などはお店のInstagramにも掲載されています



店内も、外観同様とてもオシャレで落ち着いた雰囲気です。お店の方もみなさん気さくな感じで、とてもアットホームな雰囲気が心地よいお店です。

ちなみに店主の方は日生出身ではないそうなのですが、バイクでツーリングする中で、日生の海の景色や空気に感銘を受け、日生に移住し出店することにされたのだそうです。(外には店主のバイクも置いてあってカッコいいんですよ！)



この日まず注文したのは、お店でも人気メニューだという「生ハムとベビーリーフのサラダピZZA」。

写真の通りボリュームもたっぷりですし、この本格的なピZZAは具材も生地も全部美味しいんです。店内にある薪窯で焼き上げているので、ほのかに薪の香りも感じられるのが更に美味しさを引き出してくれているのかと思います。



続いては「クワトロフォルマッジ」。こだわりの4種のチーズが言葉にするのが難しいのですが、チーズの組み合わせによる深みなのか「……うまい！」と感じさせてくれます。また、このピZZAには、“はちみつ”がかけられており、これがまたチーズの塩味とはちみつの甘みが絶妙で、あっという間に食べてしまいます。

ちなみにピZZA1枚は25～26cmで、大体1人1枚くらいのイメージとのこと。何人かで訪れる際は、人数分の枚数を注文して、みんなでシェアするのがオススメです。



そして定番「マルゲリータ」。具材としてはシンプルゆえに生地の美味しさ・チーズの美味しさ、薪窯焼きによる外パリパリ中もっちり食感などを楽しむ事ができます。

普段はどうしても有名チェーン 🍕 🍔 などの具材・お肉たっぷり！という、どちらかといえばジャンキーなピZZAを食べており、それはそれで美味しいとは思いますが、海とピZZAは一品一品がとても丁寧で美味しく、「これがホンモノのピZZAか」と再認識させてくれます。



やはりビールは外せませんでした…

写真からも美味しさが伝わったかと思ひます。ちなみに価格はピZZAの種類により1,100円～2,200円で、価格を超える満足度があると思ひます。

週末中心の営業と言うことで、タイミングがなかなか合わない事もあるかと思ひますが、お仕事での日生訪問に限らず、デートや家族サービスにもオススメのお店ですので、是非お越しになってはいかがでしょうか。また、テイクアウトも可能だそうですよ。

それでは、また次回のくわ散歩でお会いしましょう！

ピZZAじゃなくて
ピZZAです！





ピックアップ!

ここでは、私共が目にして気になった記事やニュース等を紹介させていただきます。
海運に関する事や海運に関係なくても興味がわく様な内容の物を色々紹介していきたいと思います!

今回も、私が共感出来る記事が目にとまったので“ピックアップ”してみました！
毎回の事ですが、今回の内容も私自身改めて考えさせられる内容になっております。
皆さまはどの様に感じるでしょうか???

仕事を志事に

■ やる気を出せ、と言っはいけない。

経営者や管理職の人の中には、教育するということを、命令や指示と同義として捉えている人もいます。
特に現在は、リモートワークを積極的に取り入れている企業も増えてきて、一部管理職の人は、部下への目が行き届かないので「サボってるんじゃないか？」的な感覚を持ちがちになり、管理ではなく「監視」し、より厳しく指導や指示、命令をしてしまっているケースも増えているようです。

命令や指示と教育することとは、「全く別である」ということを認識・理解しておかないと部下やスタッフは育ちません。
たとえば、経営者や管理職から見て「やる気がないな～」と感じるスタッフに対して「やる気を出せ」というのは教育ではなく命令です。

そして、その命令に従って、ようやくやる気を見せるようになったとしてもそのスタッフは、
「こうしておけば文句を言われぬ。」

とそこそこの姿勢を見せるだけで、またいずれ同じように「やる気を出せ」と怒られるのが大半です。
それは、本人の意思でやる気を出しているわけではないからです。

やる気を出せという台詞は便利な言葉で、「自らやる気を出させる教育、環境作り、またその工夫」を経営者、管理職が怠っていることの逃げの言葉としてなり得るからです。

「やる気を出せ」と言って、やる気を出しているようにみせる、それは仕事に対していつもやらせているという「やらされている感」があるからです。そうした空気が知らず知らず蔓延しているのです。

- ・こういわれたから、こうする。
- ・こういわないと、こうしない。
- ・やれと言われたから仕方なくやっている。

こんな空気や空間の中では決して人は育ちません。
それどころか、お客様にもその空気が伝わり、ツケは周り回って、自社に返ってきます。
空に向かって唾を吐くみたいなものです。

極端な例ですけど・・・

「部長から行って来いと言われたのでやって来ました。」

なんていう営業マンが目の前にいたら、その会社のことをどう思いますか？

「店長にやれと言われたから今お客様の対応をしているのです。」

なんてことをいう接客担当者が目の前にいたら、そのお店のことをどう思いますか？
ってことです。

それとは逆にやらされてる感が無い人が多い会社は、活気があり、且つ、仕事に対するスピード感も感じられます。
たとえば、新たな企画が動き出すので担当者を決めなくてはならない場面になったとき、

「ぜひ僕にやらせてください。」

「私ならこのようなやり方でやります。」

などと積極的に手を挙げる人が必ず1人や2人出てきます。

経営者や管理職が、部下を教育するということは、知識や技術を教えることや、叱咤激励をすることでもなく、命令や作業手順を指示するというでもなく、

- ・部下の中にある「やらされてる感」を完全に払拭してあげること。
- ・自らの意志によって「やってやろう。」と取り組んでもらうように持つていくこと。

そして、それらのために具体的にどのようなことができるか？
を考え実践していくことです。

どうすれば、スタッフが「自ら手を挙げて、その仕事は私にやらせて下さい。」とか、「それだったらこんなこともできるんじゃないですか。」
って言うてくるかな〜、ということ深く考え取り組まなければいけません。
もちろん一朝一夕では行きません。
粘り強く信念を持って取り組まないといけません。

また、スタッフも経営者や管理職が、なかなか自分たちの「やる気を引き出してくれない。」
「あんな社長や部長だからやる気が出ない。」なんてグチグチ言っている場合でもありません。
どうすれば、やらされている感を払拭し、自ら行動を起こせるか？
ということを考え工夫し実践していかなければなりません。
やらされている感を感じる仕事は、もはや仕事ではなく作業です。

どのような仕事であっても自らやっている意志を持って取り組むのが仕事です。
仕事を「志事」にしましょう。

とはいえ、誰も気が乗らない時もあるでしょう。
そんな「やらされている感」を少しでも感じた時にこそ、自らの意志で乗りきるんだ、という意識にスイッチ変換できる工夫を考え、1つだけ持ってみましょう。
そして、社内のみならずともそのスイッチを共有してみましょう。

ちょっとした考え方や工夫を共有することで、そういう人が社内には1人、2人と現れてきたら、現在よりもっと強く活気のある会社組織に進化していくはずですよ。

■ 今日のまとめ

『やらせているというのは、仕事ではない。仕事を志事に。』

ということで、今回の記事はいかがでしたでしょうか？

本誌の読者には、経営者の方や管理職の方も多く、部下や後輩がたくさんいる方も多くいらっしゃいます。
もちろん私もそうですが、何だか耳の痛い話でした...

我々のこの業界においても長らく人材不足が叫ばれており、今まさにその問題に直面している会社も多くいらっしゃると思います。

人口の減少や日本人船員の減少等根本的な問題、業界全体としての課題等々ありますが、やはり個々の会社としては人材育成や技術の継承が上手くできていなかった部分もあるのではないかと感じております(もちろん上手くやられている会社もたくさんあると思いますが)。

そしてそれは、やはりその様な、人材が育つ、教育する、育成する環境を作れていなかったのではないかと思います。
時代の移り変わりに伴い、あらゆる環境や人の意識も当然変わってきます。その中で人が育つ環境を作らないといけません。逆に、その様な環境が作れて、そして時代や外部の環境に合わせて、常に更新・改善していければ、その中で自然と人は育っていくのかもしれない。

私も経営者の端くれとしてまずは、現状をよく見返し、今一生懸命働いてくれている社員の皆さん、そしてこれからの若者達が育っていく、ステップアップしていける環境を整備して参りたいと思います。

海運基礎知識 「乗船前ブリーフィングについて」

今回は、「乗船前ブリーフィング」について説明したいと思います。

当社同様船舶管理を行っている会社であれば皆さん実施されていると思いますが、その方法や内容については各社様で違いもあると思います。

当社におきましても、その対象の船やマンニング会社、そして乗船者等によってその内容や方法も変わってきますが、今回は、当社での一般的な内容について少し触れていきたいと思います。

乗船前ブリーフィングとは？

- ・乗組員が本船に乗船する前の、会社からの各種説明。
- ・もちろんマンニング会社は、休暇中や乗船前に、各条約やルール及び各機器に関する教育や訓練を実施しますが、それとは別に管理会社によって実施されます。
- ・会社によって違いはあると思いますが、管理会社の方針やSMSに関する事項、そして乗船する船舶の詳細や特性・特徴、注意事項などについて説明や確認、指示・指導等を行います。

誰に対して、どうやって実施するの？

- ・これも会社によって異なると思いますが、当社の場合は、オフィサー全員を対象に実施しています。他社様においては、シニアオフィサーのみの実施としている会社も多い様です。
- ・方法としては、以前は全て対面で行って行っていました。マンニング会社へ訪問し、マンニング会社スタッフとのミーティング、乗組員のインタビュー、そしてブリーフィングを数日間に渡って、交代が近い船舶を纏めて実施したりして行いましたが、新型コロナが蔓延してからはZoomを利用したリモートでの実施としています。
- ・今後もリモートでのブリーフィングが主になりますが、状況に応じて必要な場合は以前と同様に対面で行う様になっています。やはり、直接会って説明した方が伝わりやすく、乗組員の皆さんと管理会社の人間が顔を合わせてコミュニケーションを取る事も大事だと思っております。これから本船に乗船して厳しい業務につく乗組員の皆さんと直接話をして激励する事も非常に重要であると考えておりますので、状況が許せば私自身も行って話をする様にしています。(あまり役には立ちませんが...)

ブリーフィングの内容は？

内容についても、基本的な部分はある程度共通する部分があると思いますが、細かい内容については各社様々だと思いますので、ここでは、当社における一般的な内容を記載したいと思います。

- ① 会社概要説明
(初乗船の方もいるので、当社自体の説明、会社方針、ブリーフィングの目的等も含めて説明します)
- ② 交代スケジュール及び引継ぎ手順
(交代スケジュール及び引継ぎ手順に関する説明、注意事項の説明、事前入手した下船者Handover Noteの説明)
- ③ 本船要目説明
(本船の要目について、構造や各機器・設備の説明、特徴・特性の説明等)
- ④ 航行区域及び貨物について
(本船の主な航行区域、寄港地、積載貨物等についてその特性や注意事項等の説明)
- ⑤ 関係する会社の説明
(船主や用船者について説明)
- ⑥ 検査関係
(Survey Statusを基に現在の状況及び今後の予定、検査準備や各種検査対応等について説明)
- ⑦ SMS関係
(当社Safety Management Systemについて、方針・マニュアル・手順書・チェックリスト&レコード等について説明)

- ⑧ 日次・月次レポート
(Noon reportやArrival/Departure report等の内容やタイミング、送り先等の説明、また、月次報告についても提出するレポートのリストを基に説明)
- ⑨ 本船コンディション
(現在の本船のコンディションをコンディションレポート等写真付きの資料を基に詳細を説明)
- ⑩ メンテナンスプラン
(Deck・Engine夫々の今後の修理やメンテナンスの計画、定期的な点検や整備、インベントリーの管理等について説明)
- ⑪ ホールドメンテナンス
(ホールドは用船者殿にとっても大きく影響する事であり、また貨物によっても対応が変わってくるので、本船の用船者殿や積載貨物等に応じて説明)
- ⑫ 船用品・部品等の発注
(定期的な供給のサイクルや注文方法、インベントリーの適切な管理等について説明)
- ⑬ 緊急対応
(緊急時の連絡先や対応、各事例に応じた対応及び注意事項等を説明)
- ⑭ トラブル事例
(実際に発生したトラブル事例を基に再発防止について説明、また、現在抱えているトラブルや懸案事項等についても資料を基に詳細を説明)
- ⑮ PSC関係
(実際に指摘されたDeficiency事例を基に再発防止について説明、最近の傾向や各国・各港における特徴、PSCが入った際の対応等について説明)
- ⑯ Stevedore damage
(ステバダメージ発生時の対応や注意事項、所定書式等について説明)
- ⑰ IT関係
(PCやプリンター、Wi-FiやSmartphone、USBの取り扱い、Emailの使用等について説明)
- ⑱ Cybersecurity
(サイバーセキュリティに関する注意事項や日次・月次の点検・報告等について説明)
- ⑲ 特別作業手当
(Special Work Allowanceについて会社タリフを基に説明)
- ⑳ 乗組員健康管理
(乗船中の健康管理や怪我などの予防・注意事項等について説明。また、疾病や怪我が発生した場合の対応や報告についても説明)
- ㉑ ドレスコード&マナー
(乗船中の服装、業務時の服装・安全装具、関係者・来客・訪船者への対応等説明)
- ㉒ 船内融和
(甲板部・機関部・司厨部、船長・士官・部員、含め船内での協力体制や船内融和の重要性等説明)
- ㉓ 質疑応答
(不明な点や気になる点等十分確認、協議を行う)

以上、簡単ではありますが、「乗船前ブリーフィング」について、当社で行っている内容を基に説明させて頂きました。今後も順次内容をアップデートして充実させていき、より効果的なものとしていきたいと思っております。

以上

